

15

力
行
15
葛西

かさいりんかいこうえん 葛西臨海公園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 江戸川区
- 問合せ ☎03-5696-1331 (8:30~17:30) 葛西臨海公園サービスセンター(〒134-0086 江戸川区臨海町6-2-1)
- 交通 JR(京葉線・武蔵野線)「葛西臨海公園」下車 徒歩1分、
東京メトロ東西線「西葛西」・「葛西」から都営バス終点下車
京成バス「葛西臨海公園駅」下車、東京水辺ライン「お台場海浜公園」から約50分「葛西臨海公園」下船
駐車場(182台・有料・24時間)



この公園は緑と水と人のふれあいをテーマに五つのゾーンを配して誕生した公園です。

昭和60年1月から葛西沖開発土地地区画整理事業の一環として着手し、平成元年にその一部約38ヘクタールがオープン。平成6年4月には鳥類園ゾーン、平成7年7月には展望レストハウス「クリスタルビュー」、平成13年春には大観覧車がオープンしました。

また、葛西海浜公園にも隣接し、水上バスも運行され、ウォーターフロントの人気のスポットになっています。

芝生広場

緩やかな勾配の芝地には大観覧車や蓮池、休憩舎があり、ゆっくりと散策を楽しむことができます。冬には大規模花壇のスイセンが見頃となります。

広場内のわくわく広場は7歳未満(未就学児)を対象と

した遊び場となっており、ロッキング遊具やスライダーがあります。

親水護岸沿い

護岸沿いに広がる汐風の広場と展望広場は緩やかな勾配の芝生広場です。天気の良い日には大勢の家族連れで賑わいます。

展望広場にある展望レストハウス「クリスタルビュー」からは東京湾や人工渚が見られ、臨海部の景観を満喫できます。

葛西臨海水族園

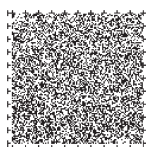
公園中央部に設けられた葛西臨海水族園(P143)の施設を中心とする海の生物とのふれあいゾーンです。



西なぎさから臨む大観覧車、水上バス「東京水辺ライン」、展望レストハウス「クリスタルビュー」



鳥類園



開園年月日／平成元年6月1日 開園面積／816,177.05㎡ 主な植物／ウメ・クロマツ・サクラ(オオシマザクラ)・ハナニラ・ハコネウツギ・アメリカデイゴ・アジサイ・ヒガンバナ・ヤマモモ・ネムノキ・スイセン・ハマボウ

施設／葛西臨海水族園☎(03-3869-5152)、ホテルシーサイド江戸川(江戸川区所管☎0120-92-1489)、レストラン、葛西海浜公園(港湾局所管☎03-5696-4741)、ダイヤと花の大観覧車(☎03-3686-6911)、バーベキュー広場



展望広場



芝生広場と大観覧車



日本庭園



スイセン(1月下旬～2月下旬)

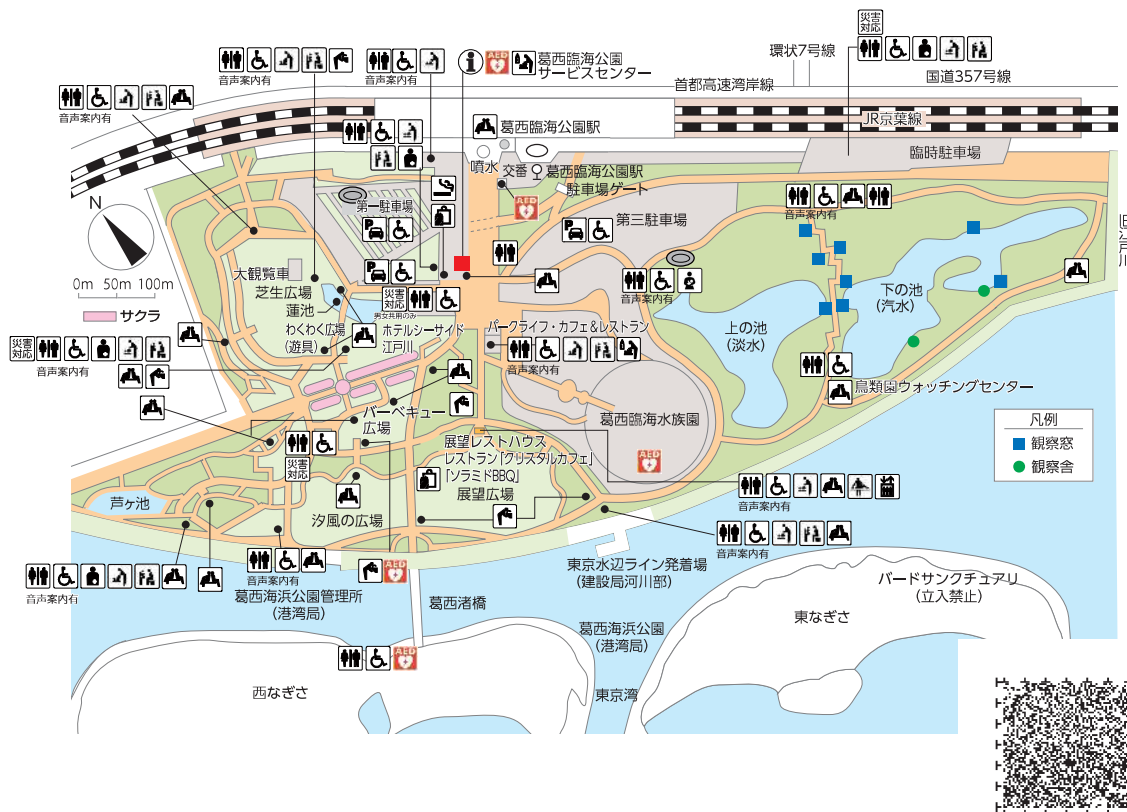
鳥類園

核となる鳥類園ウォッチングセンターでは、鳥に関する情報を展示しています。また、鳥類園内には二つの池があり、観察舎、観察窓から、野鳥等の自然観察ができます。

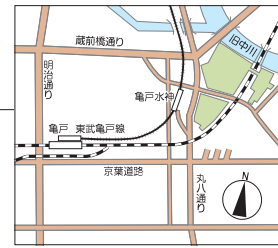
人工渚

海上には葛西渚橋で結ばれた人工の西なぎさ(港湾局所管・葛西海浜公園)があり、春から夏にかけては、大勢の水遊び客で賑わいます。

東なぎさは立ち入り禁止で、野鳥の楽園となっています。



16



か め い ど ち ゅ う お う こ う え ん 亀戸中央公園

指定管理者 ■ アメニス東部地区グループ

- 所在地 江東区亀戸
- 問合せ ☎03-3636-2558(8:30~17:30) 亀戸中央公園サービスセンター(〒136-0071 江東区亀戸9-37-28)
- 交通 東武亀戸線「亀戸水神」下車 徒歩2分

この公園は、日立製作所の亀戸工場跡地を取得し整備したもので、A・B・Cの3地区に分かれています。

A地区には、時計塔や幼児の遊具が設置され、B地区には、中央休憩広場、あずまや、流れ池があり周辺は広場となっています。

運動広場として整備されたC地区は、多目的広場、テニスコートのほか児童コーナーがあり、ターザンロープほか10種類の遊具があります。

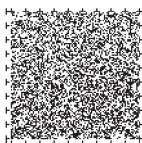
また、江東区の花であるサザンカが50品種4000本ほど植えられ、「サザンカの花の名所」として親しまれています。



児童コーナー



時計塔のあるA地区



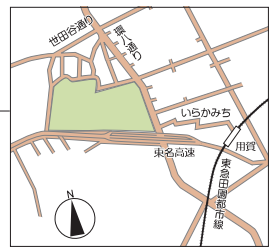
開園年月日／昭和55年6月1日 開園面積／106,795.87㎡(令和7年5月1日開園予定地含む)
主な植物／アズミ・ブンゴウメ・キンモクセイ・クスノキ・クロマツ・サクラ(ソメイヨシノ・サトザクラ)・サザンカ・メタセコイア
施設／多目的広場、テニスコート、児童コーナー、亀戸スポーツセンター(江東区営☎03-5609-9571)

17

きぬた こう えん 砧公園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 世田谷区
- 問合せ ☎03-3700-0414(8:30~17:30) 砧公園サービスセンター(〒157-0075 世田谷区砧公園1-1)
- 交通 東急田園都市線「用賀」徒歩20分、東急田園都市線「用賀」から東急バス「美術館」下車すぐ
小田急線「千歳船橋」から東急バス「砧公園緑地入口」下車すぐ、小田急線「成城学園前」から東急バス「区立総合運動場」下車すぐ
駐車場(233台・有料・24時間)



力行17
砧

見渡すかぎりのみどり。東京23区内でも、芝生の広がり際立っているのが砧公園です。もとは都営のゴルフ場として使われていました。自然の地形を活かし、芝生の広場と樹林で構成されている、家族ぐるみで楽しめる公園です。

ファミリーパーク

ゆるやかな起伏をなす広場に、緑濃い芝生が敷き詰められ、天気の良い休日には家族連れで賑わいます。

外周には1.75kmのサイクリングコースがあります。サイクリングコースは散歩・ジョギングでもご利用いただけます。

園内には随所に桜が植えられていますが、特に多いのはファミリーパーク内です。

※ファミリーパーク内は自転車の持ち込みや犬などの動物を連れての立ち入りはできません。

吊り橋

園内には多摩川の支流の一つ、谷戸川が流れています。一番上流には、吊り橋が架かっています。

バードサンクチュアリ

公園北西部にある樹林を柵で囲って保護区にしています。中には池があり、湿地の植物も生えています。このバードサンクチュアリには色々な種類の野鳥が飛来します。

梅林

昭和59年に移植された約40本のウメが、日当たりのよい場所にこもりとした梅林を作っています。

美術館

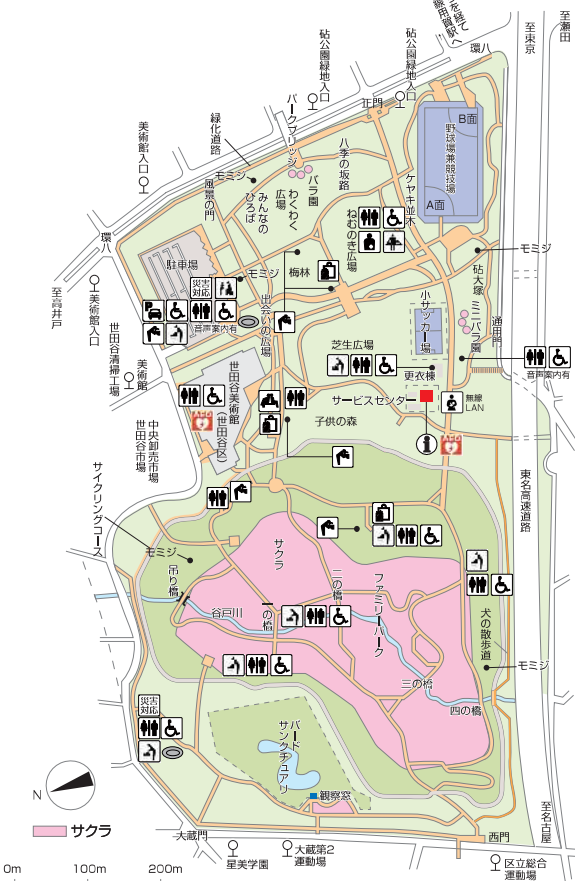
昭和61年3月、園内の一画に世田谷美術館が開館しました。タイル外壁とカマボコドームの銅ぶき屋根を持つ開放的な美術館です。

みんなのひろば

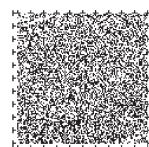
令和2年3月、「みんなのひろば」がオープンしました。障がいの有無等を問わずすべての子ども達が共に遊び、楽しむことができる人気スポットです。



みんなのひろば



開園年月日／昭和32年4月1日 開園面積／391,777.35㎡
主な植物／ウメ・クスノキ・ケヤキ・サクラ(ソメイヨシノ・サトザクラ)・シマサルズベリ・シラカシ・スダジイ
施設／野球場兼競技場、小サッカー場、サイクリングコース、世田谷美術館(世田谷区営☎03-3415-6011)



18



き ば こ う え ん 木場公園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 江東区
- 問合せ ☎03-5245-1770(8:30~17:30) 木場公園サービスセンター(〒135-0023 江東区平野4-6-1)
- 交通 東京メトロ東西線「木場」下車 徒歩10分、都営地下鉄大江戸線・東京メトロ半蔵門線「清澄白河」下車 徒歩15分、都営地下鉄新宿線「菊川」下車 徒歩15分
JR・東京メトロ銀座線・都営地下鉄浅草線「新橋」から都営バス「木場四丁目」、「東京都現代美術館前」他 下車すぐ
駐車場(第一 107台、第二 30台・有料・24時間)

木場は、江戸から昭和にかけて、材木を供給し「材木のまち」として栄えてきました。

昭和44年に、江東再開発構想のなかの防災拠点の一つとして位置づけられ、木材関連業者が現在の新木場へ移転したのを機に、水と緑の森林公園として整備しました。

また、昭和52年には、昭和天皇御在位五十年記念公園として国から指定を受けました。

公園は、葛西橋通り、仙台堀川によって南、中、北の3地区に分けられており、木場公園大橋が各地区を連絡しています。

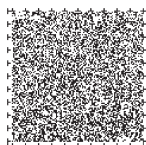
ふれあい広場

南地区に広がる広大な原っぱは、家族連れによるピクニックや憩いの広場として親しまれています。

ドッグランや多目的活用プロジェクトによる飲食店があり、また、北端はバーベキュー広場となっています。



ふれあい広場



開園年月日／平成4年6月1日 開園面積／238,711.13㎡
主な植物／クスノキ・クロガネモチ・ケヤキ・サクラ(ソメイヨシノ)・シラカシ・マテバシイ・ヤマモモ・キンモクセイ・サザンカ・ライラック・帰化植物
施設／テニスコート(6面)、木場ミッドリウム、Park Community KIBACO(☎070-7798-8144)、バーベキュー広場(☎050-5835-0493)、ドッグラン、東京都現代美術館(生活文化局所管 ☎03-5245-4111)

木場公園大橋

木場公園の中央に位置するこの橋は、まさにこの公園のシンボル。繊細かつダイナミックな造形で、周辺環境との美しい調和を図っています。全長250m、主塔の高さ60mの斜張橋で、落橋防止対策などの土木技術が注がれています。



大花壇から望む木場公園大橋

入口広場・噴水広場

入口広場の中央にはイベント池があり、毎年10月の江東区民まつりに木場の伝統芸である「木場の角^{かくのり}乗」等が行われます。

噴水広場は、南地区から木場公園大橋を経て北地区のイベント広場につながる小高い広場で、花壇と噴水のある明るいオープンな空間です。

都市緑化植物園

家の庭やベランダなどで身近に楽しめる植物を知っていただくための見本園です。木場公園友の会など、ボランティアの皆さんが維持管理を行っています。帰化植物、洋風・和風庭園、ガーデニングなどのコーナーがあります。

○開放時間 午前9時～午後4時30分

(一部常時開放)



都市緑化植物園

冒険広場

南地区の冒険広場には、各種の遊具があり、子供達が楽しむことができます。

北地区には、冒険広場と大きなジャブジャブ池があり、夏には子供たちの格好の水遊び場となります。

イベント広場

南地区の噴水広場と対をなす北地区の中心的施設です。円形の広場となっており、観客席を持ったステージはイベント開催時に利用されています。



イベント池での角乗り

サクラ



0m 50m 100m

都市緑化植物園
(一部常時開放)

木場駅方面





こがねいこうえん 小金井公園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 小金井市、小平市、西東京市、武蔵野市
- 問合せ ☎042-385-5611 (8:30~17:30) 小金井公園サービスセンター(〒184-0001 小金井市関野町1-13-1)
- 交通 JR中央線「武蔵小金井」・西武新宿線「花小金井」から西武バス「小金井公園西口」下車すぐ、JR中央線「武蔵小金井」から関東バス「江戸東京たてもの園前」下車すぐ、「スポーツセンター入口」下車 徒歩3分
JR中央線「東小金井」からCoCoバス「小金井公園入口」下車すぐ
駐車場(第一 431台、第二 126台・有料・24時間)

玉川上水沿いに位置した、面積約80ヘクタール（日比谷公園の5倍、上野公園の1.5倍）の広大な公園です。

この公園は広々とした草地、それを取り巻く雑木林、桜の園、こどもの広場、弓道場、SL (C57) 展示、16面のテニスコートと内容豊かな公園です。

この公園の前身は、昭和15年の紀元2600年記念事業で計画された小金井大緑地です。戦後、東宮仮寓所^{かぐろしよ}に使用され、また農地解放により敷地の4割を失いましたが、昭和29年に都市公園として開園しました。

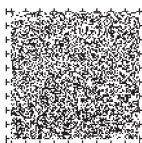
桜の園

園内には、コガネイウスベニザクラ、ヤマザクラ、オオシマザクラ、サトザクラ、ソメイヨシノなどのサクラが約1,400本植えられ、そのうち「桜の園」(2.9ha)では約400本が一ヶ月にわたり春を彩ります。園内のサクラは昭和20年代末より順次植えられたものです。

また、隣接する玉川上水の堤のサクラ並木はヤマザクラが中心で、当初は将軍吉宗の時代に植えられました。大正13年に「名勝」の指定を受けています。



春を彩る桜



雑木林

コナラ、クヌギ、アカマツなどで構成された雑木林が16haの広さに及んでいます。現在、この雑木林の大部分を「バードサンクチュアリ」として、野鳥の楽園にすると同時に、雑木林それ自体を保全し、都内では少なくなった武蔵野の面影をできるだけ残すよう努めています。



つつじ山広場のコスモス

バードウォッチング

雑木林を中心に、四季を通じ多くの野鳥が飛来します。

シジュウカラ、コゲラ、コジュケイ、カワラヒワ、イカルなど40種類以上の野鳥が確認されており、1年を通じて探鳥が楽しめます。

広場

武蔵野段丘のゆるやかな起伏を活かした広々とした草原^{くさばら}で「ユーカリ広場」「つつじ山広場」「いこいの広場」「こどもの広場」などに分かれています。



わんぱく広場

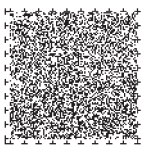
開園年月日／昭和29年1月14日 開園面積／804,902.97㎡(一部は国有地の無償貸付を受けています)
主な植物／ウメ・エゴノキ・エノキ・クヌギ・コナラ・コブシ・サクラ(ソメイヨシノ・サトザクラ・ヤマザクラ)・サルスベリ・シラカシ・ハナミズキ・ユリノキ 施設／弓道場、ドッグラン、サイクリングコース(サイクリングセンター☎042-388-3312)、テニスコート・野球場(スポーツ施設管理センター☎042-384-6662)、BBQホールセンター(☎03-3857-3427)、江戸東京たてもの園(生活文化スポーツ局所管☎042-388-3300)、小金井市総合体育館(☎042-386-2120)



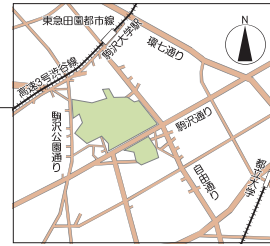
こどもの広場

名木・大木

花の咲く木で大きいのは江戸東京たてもの園前に、対で植えられたキンモクセイで、高さ10m、枝幅8m、秋に香りの高いオレンジ色の小さな花をたくさんつけます。この他ユリノキ（別名ハンテンボク）やユーカリ・ミツデカエデの大木も自慢できるものです。



20



力行20
駒沢

こまざわ こうえん 駒沢オリンピック公園

指定管理者 ■公益財団法人 東京都公園協会

- 所在地 世田谷区、目黒区
- 問合せ ☎03-3421-6431 (8:30~17:30) 駒沢オリンピック公園サービスセンター(公園管理所)
(〒154-0013 世田谷区駒沢公園1-1)
- 交通 東急田園都市線「駒沢大学」下車 徒歩15分、JR山手線「渋谷」から東急バス「駒沢公園東口」下車すぐ、JR山手線「恵比寿」から東急バス「駒沢公園」下車すぐ
駐車場(第一 181台、第二 42台・有料・24時間)



この公園は、昭和39年の東京オリンピックの第2会場で、レスリングやバレーボールなどの競技が行われたところです。大会終了後に公園として一般に公開され、緑と数々の体育施設が調和した運動公園として親しまれています。



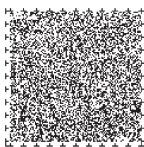
オリンピック記念塔と中央広場

おおかりこみ 大刈込

公園のあちこちにコンクリート製の運動施設があるにもかかわらず、この公園には硬い雰囲気はなく、広々とした緑の空間が広がります。



大刈込



その緑の空間を演出しているものの一つが、大刈込。日本庭園の築山のイメージを取り入れたもので、起伏をつけた植栽が競技場の雰囲気を和らげています。大刈込の中を通る階段はシイノキが両側から張り出し、緑のトンネルになっています。

大樹

もう一つ、緑の空間を創り出しているものは、1,000本ほどあるサクラやケヤキなどの大樹です。開園当初、樹木が大型施設に見劣りしないようにするため、あらかじめ大きなものを植えて開園からわずかな時間で、大公園にふさわしい景観を創出しました。

児童公園

樹木に囲まれた児童公園が3ヵ所あり、りす、ぶた、うま公園の名称がつけられています。それぞれ遊具に特色があり、子供たちに親しまれています。

ジョギングコース

一周約2,140mのコースは、緑陰の中を走りながら四季折々に楽しむことができます。

サイクリングコース

一周2,080mのコースのほか子供たちの補助輪自転車専用コース「チリリン広場」、四輪自転車「ベアベア」コース等があります(レンタル自転車有料)。

ドッグラン

事前にWEBにて必要な登録を行い、マナーを守っていた

開園年月日／昭和39年12月1日 開園面積／413,573.09㎡(一部は国有地の無償貸付を受けています)
主な植物／ケヤキ・サクラ(ソメイヨシノ)・トウカエデ・スダジイ・ヒマヤスギ・コブシ・モッコク・イヌツゲ・ツツジ類 施設／陸上競技場、野球場、テニスコート、体育館などの各種スポーツ施設(スポーツ推進本部所管☎03-3421-6199)、サイクリングコース(サイクリングセンター☎080-5898-5132)、ジョギングコース、ストリートスポーツ広場、ドッグラン

だくことで、フェンスで囲われた施設内では、飼い犬のリードを外し自由に運動させたり、遊ばせたりすることができます。

ジャブジャブ池

夏は幼児用の水遊び場として開放しています。



ジャブジャブ池



駒沢オリンピック公園の花ごよみ

- 1～2月 ツバキ、ウメ、マンサク
- 3～4月 サクラ、コブシ、ハナミズキ、ツツジ、キンシバイ
- 5～6月 サツキ、アジサイ、エゴノキ、ヒトツバタゴ
- 7～8月 サルスベリ、フヨウ
- 9～10月 ハギ、キンモクセイ
- 11～12月 サザンカ

※スポーツ推進本部所管



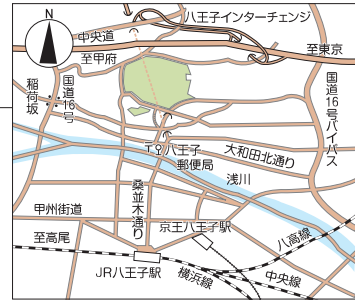
21

力行21
小宮

こみやこうえん 小宮公園

指定管理者 ■多摩部の公園パートナーズ

- 所在地 八王子市
- 問合せ ☎042-623-1615(8:30~17:30) 小宮公園サービスセンター (〒192-0043 八王子市暁町2-41-6)
- 交通 JR中央線「八王子」・京王線「京王八王子」から西東京バス「八王子郵便局」下車 徒歩10分 駐車場(弁天池 10台・無料・9:00-16:30、サービスセンター前 20台・無料・9:00-17:00)



JR八王子駅のほぼ真北、標高約160mの加住丘陵にある公園です。八王子駅前の賑わいと一転して、豊かな自然が残っています。大部分はコナラ、クヌギを主とした雑木林でおおわれ北側には開放感いっぱいの草地も広がります。



雑木林

弁天池

十一年間の大干ばつの時、その悲惨な状態を見た八王子千人同心頭荻原氏が大谷の谷間を利用して掘った池だといわれています。池を守るために弁財天が祭られ、その縁日には大いに賑わったそうです。今でも、雑木林の奥にある崖中腹からの湧水が、林の間に小川を作り、弁天池に流れています。

雑木林と動物たち

計画的に区画を定めて、萌芽更新の手入れがされ、林の遷移の様子を見るのに格好の場所となっています。林床には豊かな下草が生育し、中央を流れる沢や池、さらに明るい草原という環境があって、多くのチョウ・カブトムシなどの昆虫類、キジ・コゲラ・エナガ・ヤマガラなど70種を超える野鳥が観察できます。これにちなんで園路には、それぞれ小鳥の名前が付いています。

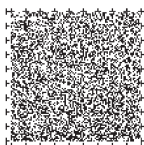


春に現れるウスバシロチョウ

野の花

ワダソウ、キンラン、キツネノカミソリ、リンドウ、ウバユリなど、野草も多く自然観察に最適です。

0m 50m 100m



開園年月日／昭和61年6月1日 開園面積／257,238.58㎡
主な植物／コナラ・クヌギ・エゴノキ・サクラ(ヤマザクラ)・ウグイスカグラ・ガマズミ・ヤマハギ